

好評発売中!

名のない遊び

塩川寿平 著

一般に、遊びを語るときには遊びに名前(ままごとなど)をつけて呼ぶ。しかし、乳幼児の発達過程で見られる遊びを観察していると、文字や言葉で簡単に言い表せない行為や行動、つまり「名のない遊び」が意外と多いことに気づく。本書では、具体的な事例をもとに、乳幼児期における「名のない遊び」の重要性について語る。



名のない遊び

塩川寿平・著



フレーベル館



26×21 cm
96頁
定価2,100円
(税込)

目次から

第1章 「名のない遊び」とは

「名のない遊び」とは何でしょうか／「名のない遊び」はなぜ重要なのでしょう

「名のない遊び」とカリキュラム／「名のない遊び」と幼稚園教育要領・保育所保育指針

第2章 カメラがとらえた「名のない遊び」

水と／友だちと／入る／食べるのも遊び／落ち葉と／どろんこ／棒で／走る／寝る

重ねる／ここが好き／ミミズ ほか

キダーブックの

フレーベル館

くわしくはフレーベル館代理店・特約店・支社・支店・営業所または本社営業総括部 (03) 5395-6608にお問い合わせください。